

## 「自律型ロボット」に関する学習内容ユニット

目標	動かすために必要な部品、知識を学ぶ
項目	機械加工
指導内容	モーターを回転させるための、ICの働きを理解する。
	<p>ドリルによる穴開け、アルミ、アクリルの加工 ロボットの製作には、いろんな材料を使用する。 部品の取付けなどのために、穴開け、切断などを行う。</p>
学習に必要な知識・道具など	
	<p>ボール盤で穴あけをしている様子。 アクリル板の穴あけは、回転数を上げすぎないようにする。</p>
	<p>ドリル 充電できる電池を備えている。 回転数や方向を変えることができる。</p>
	<p>ドリルの刃 いろいろなサイズを揃えている。</p>
	<p>ノギス 穴の大きさや軸の径を正確に測定できる。</p>